

チャペル週報

あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

(コリントの信徒への手紙一10:13)



2011.6.20~6.24 No.10
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 6月20日(月) 神 井 田 博 康(M1)
経 舟 木 讓(宗教主事)
人 いのちについて考える⑥ 陳 礼 美(人間福祉学部准教授)
聖和 聖書物語「小さなヒーローさんじょう」
-
- 6月21日(火) 神 榎 本 てる子(神学部准教授)
文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事)
社 春の音楽チャペル 聖歌隊
経 樋 口 進(宗教センター宗教主事)
商 須 永 努(商学部准教授)
国 「世界市民となるために③」 重 政 公 一(国際学部准教授)
聖和 音楽チャペル バロックアンサンブル
総 Heart on Coin “絆”プロジェクト
-
- 6月22日(水) 神 <キリスト教音楽にふれよう2> 水 野 隆 一(神学部教授)
社 出合い② 打 樋 啓 史(宗教主事)
法 瞑想
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)
商 嶋 村 誠(商学部准教授)
人 いのちについて考える⑦ 池 埜 聡(人間福祉学部教授)
国 音楽チャペル ゴスペルクワイアP.O.V.
聖和 「野の花」橘 実千代(短期大学准教授)
理 「愛をもって互いに仕えること」加 藤 知(理工学部教授)
総 村 瀬 義 史(宗教主事)
-
- 6月23日(木) 神 大 和 泰 彦(M1)
文 北 村 智 史(甲東教会伝道師)
社 ジャズ・ライブ at チャペル JAZZ研究会JAM有志
法 栗 林 輝 夫(宗教主事)
経 大 西 和 明(吉岡記念館事務室課長)
商 English Chapel Els-Marie Anbäcken(人間福祉学部教授)
国 English Chapel Tomoharu Washio(国際学部教授)
聖和 「農・食・いのちのそばで生きる」竹之下萌愛(聖和大学人文学部グローバルコミュニケーション学科卒)
総 関西学院ゴスペルクワイア
-
- 6月24日(金) 院 山 内 一 郎(名誉教授・元院長)
神 岩久保 裕 也(M2)
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 舟 木 讓(宗教主事)
人 音楽チャペル 聖歌隊
聖和 田 淵 結(教育学部宗教主事)
理 「暗い人?明るい人?」松 木 真 一(宗教主事)
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ケ原)
6月24日(金)初等部のために 福 万 広 信

与えられた恵みによって 快く行いなさい

石 森 圭 一

高等部では、毎年聖書の中からその年の主題聖句を設定し、書道講座を担当していただいている下村先生にお願いしてそれを書にして、高中部チャペル入り口前に掲示しています。また、それより少し小さめのサイズでも書いていただき、それをコピーして額に入れて、各ホームルーム教室にも掲示しています。過去の主題聖句を紹介しますと、

2004年「主を畏れることは知恵の初め」箴言1：7

2005年「苦難は忍耐を 忍耐は練達を 練達は希望を生み出す」ローマ5：3～4

2006年「真理はあなたたちを自由にする」ヨハネ8：32

2007年「共に苦しみ 共に喜ぶ」コリント一12：26

2008年「常に喜べ 絶えず祈れ 凡てのことに感謝せよ」テサロニケー5：16～18

2009年「あなたの若い日に あなたの造り主を覚えよ」コヘレト12：1

2010年「霊の火を消してはいけません」テサロニケー5：19

そして今年度の聖句が、表題にもあげました次の御言葉です。

2011年「与えられた恵みによって 快く行いなさい」ローマ12：6～8

始めは慣れない、なじみの薄い聖句だと、「それ、どこの箇所？」と聞きたくなるような言葉でも、一年経つうちに自然に身についてくるように感じます。昨年も「霊の火」で何だろうと感じていたのに、しばらくするとテニスの試合会場でも「霊の火を消すな！」と選手たちに声をかけてしまっている自分に気がつきます。神様がわたしたち一人ひとりに灯してくださいだったこの火を、消さないでいこうと思うとき、くじけそうになった、困難にあった、不安の中にあった自分の中に、力が与えられてきました。

今年度の聖句は聖書の言葉はもう少し長いのですが、下村先生の書を額装してもらえるように短くしています。毎年、聖句の原案は、高等部宗教主事の松隈先生が一生懸命考えてくださっています。時にはその聖句を選んだ理由がB4二枚にびっしりと書かれていることもあります。今年度採用された聖句をもとに、この年度を始める始業式で生徒たちに挨拶しました。「与えられた恵み」にまず思いを馳せて、凡てのことに感謝し、その恵みによって一人ひとりに神様から与えられた力、能力を用いて「快く」行いなさい、をこの一年間高等部の生徒、教職員が共々に取り組んでいこうと思います。

(高等部長)

●2011年度大学主催春季人権問題講演会

総合テーマ: Culture of Human Rights-人権文化を育む

1. 演題「薬害エイズとの闘い」

講師: 家西 悟氏 (元大阪HIV薬害訴訟原告代表、前参議院議員、
元衆議院議員)

日時: 6月23日(木) 13:30~15:00

場所: 西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

2. 演題「“比較しない”三原則~無理せず・卑下せず・押し付けず

・カミングアウトから見えてきた私的幸福論」

講師: 笹野みちる氏 (ミュージシャン)

日時: 6月27日(月) 15:10~16:40

場所: 神戸三田キャンパス II号館201号教室

日時: 6月28日(火) 9:00~10:30

場所: 西宮上ヶ原キャンパス 第5別館4号教室

手話通訳、パソコンテイク、ビデオ撮影を予定

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、
授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。

(18:00~18:20 1405教室)

6月24日(金) 樋口 進 (宗教センター宗教主事)

7月1日(金) A.ルスターホルツ (文学部宗教主事)

7月8日(金) 樋口 進 (宗教センター宗教主事)

7月15日(金) 田淵 結 (教育学部宗教主事、宗教総主事)

7月22日(金) A.ルスターホルツ (文学部宗教主事)

●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。
一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお
越しください。

6月26日(日) 午前10時~11時

関西学院会館ベーツチャペル

●ランバスチャペルアワーのお知らせ

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランバスチャペルアワーです。

テーマ: 神学との出会い

とき: 6月28日(火) 10:35~11:05

ところ: 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCD
やDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書
必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越し
ください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会(JOCS)切手部の活動に協力し、使
用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡
記念館常設の回収箱にお届けください。